

社会資本総合整備計画

平成 29 年 10 月 27 日

計画の名称		三木市における下水道の効率的な事業の推進																							
計画の期間		平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)			交付対象			三 木 市																	
計画の目標		健全な都市環境の整備並びに公共用水域の保全のため、早期の汚水処理適正化の実現と効率的な事業の推進を目指す。																							
計画の成果目標（定量的指標）		① 単独公共下水道区域へ農業集落排水区域の統合を実施する。（農業集落排水の2地区を統合） ② 流域関連汚水事業計画区域において、20戸の整備を目標とする。																							
定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H27当初) 中間目標値 (H29末) 最終目標値 (H31末) 備考																							
① 公共下水道区域への農業集落排水区域の統合達成率 統合完了農集排地区（地区数）／統合予定農集排地区（地区数）（計画期間内は2地区の統合を予定）		0%			50%			100%																	
② 流域関連汚水事業計画区域の未整備地における整備達成率 整備済戸数（戸）／計画期間内の整備予定戸数（戸）（計画期間内の整備予定戸数は20戸）		0%			50%			100%																	
全体事業費		合計 (A+B+C)		109 百万円		A		109 百万円		B		0 百万円		C		0 百万円		D		0 百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)		0.0%	
交付対象事業																									
A 1 下水道事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考								
											H27	H28	H29	H30	H31										
A1-1	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	新設	単独公共下水道区域内 農集排の接続	φ=150mm L=500m、MP増設 N=2箇所	三木市							72								
A1-2	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	新設	流域関連下水道区域内 汚水管の整備	φ 200mm、他 L=500m	三木市							32								
A1-3	下水道	一般	三木市	直接	-	汚水	計画	効率的な事業実施のための基本的な施設の見直し計画策定	効率的な事業計画策定	三木市							5								
小計（下水道事業）																109									
合計																109									
B 関連社会資本整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考									
											H27	H28	H29	H30	H31										
合計																0									
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考							
C 効果促進事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考									
											H27	H28	H29	H30	H31										
合計																0									
D 社会資本整備円滑化地域整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考									
											H27	H28	H29	H30	H31										
合計																0									
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考							

交付金の執行状況

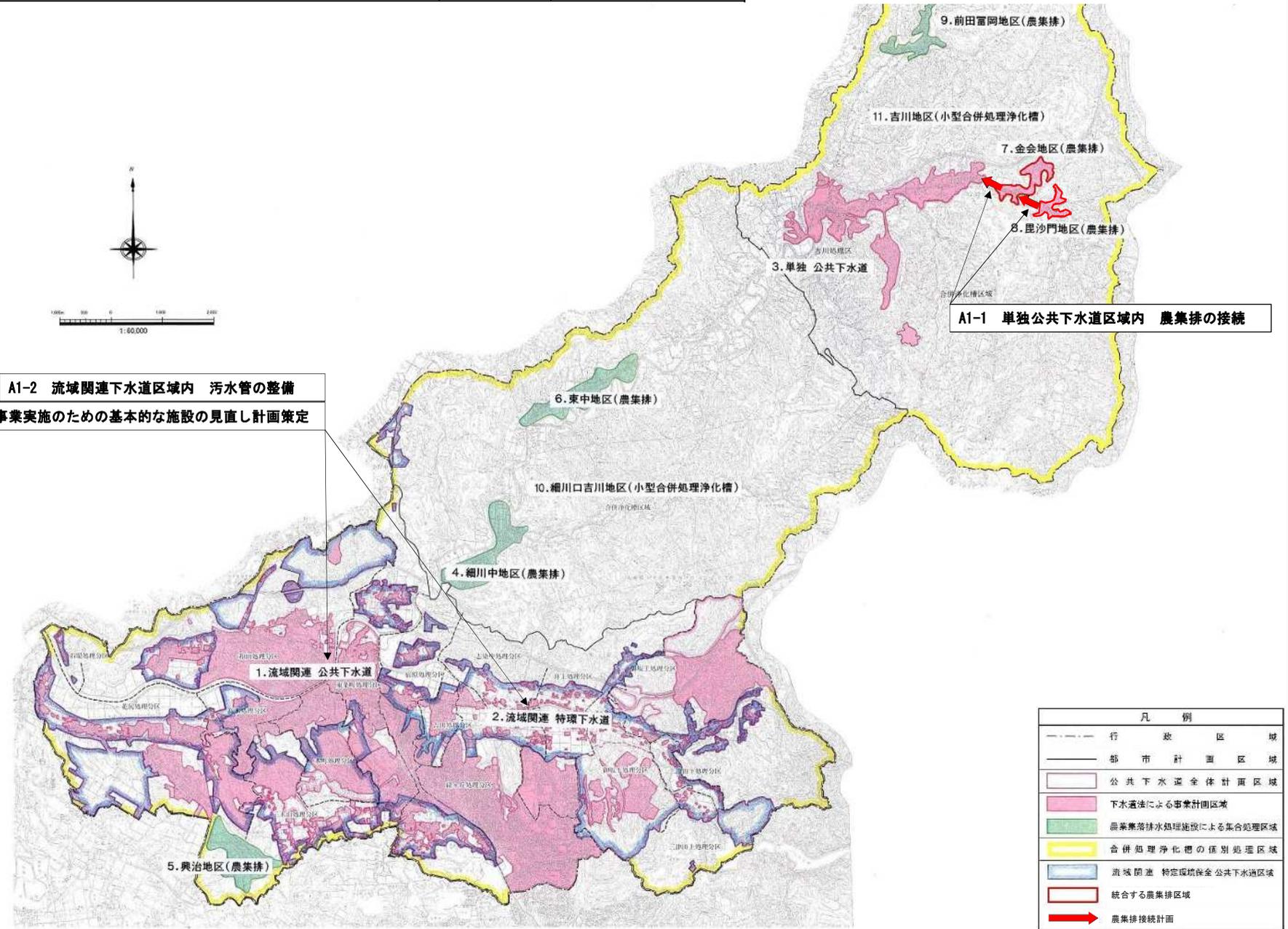
(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	11	3	8	15	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	11	3	8	15	0
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	7	5.7
支払済額 (e)	11	3	1	16.3	5.7
翌年度繰越額 (f)	0	0	7	5.7	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	1.33	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	16.6%	0.0%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由			関係機関との協議に時間を要したため。		

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 平成29年度は、決算額が確定でき次第記載。

計画の名称	三木市における下水道の効率的な事業の推進		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	兵庫県 三木市



A1-2 流域関連下水道区域内 污水管の整備

A1-3 効率的な事業実施のための基本的な施設の見直し計画策定

A1-1 単独公共下水道区域内 農集排の接続

凡 例	
---	行政区域
—	都市計画区域
□	公共下水道全体計画区域
■	下水道法による事業計画区域
■	農業集落排水処理施設による集合処理区域
■	合併処理浄化槽の個別処理区域
■	流域関連 特定環境保全公共下水道区域
■	統合する農集排区域
→	農集排接続計画

社会資本整備総合交付金チェックシート

(水の安全・安心基盤整備(下水道関係))

計画の名称：三木市における下水道の効率的な事業の推進

事業主体名：三木市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画(総合計画、生活排水処理計画、都市計画等)との整合性が確保されている。	○
2) 下水道の諸計画(合流式下水道緊急改善計画等)との整合性が確保されている。	○
3) 関連する諸計画(河川整備計画等)と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 整備計画の効果及び効率性	
③目標と定量的指標の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
⑧地元の機運	
1) 事業実施に向けた機運がある。	○
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○